

科 目 名		音 楽				開 講 キャンパス	神 園	
担 当 者		櫻 井 琴 音						
開 講 年 次		1	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい		保育所、幼稚園、小学校で音楽活動を指導するには、指導者自身が読譜力を身につけておく必要がある。そこでこの授業では、正確に楽譜を読むために理解しておかなければならない記譜上の約束事（楽典）について説明する。また、それと並行して子どもの歌をうたったり、様々な楽器を用いて合奏したりしながら、保幼小接続を意図した音楽活動のあり方についての理解及び音楽の諸活動を指導するための基礎的な力の育成を図る。						
授 業 の 到 達 目 標		①楽譜上の音符、休符、楽語、省略記号の名称と意味を答えることができる。 ②音の高低、長短、強弱等の音楽の諸要素について理解する。 ③長調（長音階）と短調（短音階）の違いを説明することができる。 ④移調と転調の違いを説明することができる。 ⑤調号と臨時記号の違いを説明することができる。 ⑥楽器の奏法を理解し、演奏することができる。 ⑦子どもの歌の指揮ができる。						
学 習 方 法		毎回、授業の前半は楽典の講義、後半は歌唱、合奏等の実技を行う。課題内容に応じて、全体学習と少人数グループでの学習形態をとる。実技発表を課す。						
テキスト及び参考書等		学生の音楽通論 こどものうた200 その他、必要な資料は授業中に配布する。						
評 価 基 準 ・ 方 法		到 達 目 標					評価割合%	
		知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験		◎			◎	40		
小テスト等		◎	◎			30		
宿題・授業外レポート								
授業態度				◎		15		
受講者の発表			○			10		
授業への参加度				○		5		
その他								
合 計							100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)								
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）								
第 1 週	譜表（五線 加線 音部記号 大譜表）							
第 2 週	音名（幹音 派生音）							
第 3 週	音符と休符（単純音符 単純休符 付点音符 付点休符）				子どもの歌の歌唱と指導上の留意点			
第 4 週	音符と休符（連符 タイ）							
第 5 週	拍子（拍 拍子 拍子記号 アウフタクト）							
第 6 週	変化記号（調号 臨時記号 変化記号の効力）							
第 7 週	音階と調（長調）				音楽鑑賞と指導上の留意点			
第 8 週	音階と調（短調）							
第 9 週	移調							
第 10 週	転調							
第 11 週	和音				楽器あそびと指導上の留意点			
第 12 週	楽語（速度標語 強弱記号 曲想標語 省略記号）							
第 13 週	合奏（打楽器を用いて）							
第 14 週	合奏と指揮（2拍子 3拍子 4拍子 アウフタクト）							
第 15 週	まとめ							
第 16 週								
備 考	授業前にはそれまで学習した内容を振り返っておくこと。また、授業後にはノートを頼りに学習した内容を確認すること。							